VS VOL.5
TAKE FREE PAPER
PUBLISHED BY CREATIVE SPIRAL LABORATORY TOKYO ZOKEI UNIVERSITY
EDITION 2500 SIZE A4 OFFSET PRINT
SPRING 2021

VS VOL.5

CSLAB

CSLABは学生が自ら学ぶことを捉え直し、実践するための場です。
「わがままなまなび」を合言葉に造形生はもちろん、教職員、学外からの参加者と共に
領域を超えて自由な発想で活動し、自分たちの望む教育を作るための実験場です。
企画、運営は学生が行います。興味のある人は是非CSLAB窓口や各アカウントから
声をかけてください、共に刺激的な場所を作り出していきましょう。

CSLABのイベント告知や活動記録は以下のアカウントまたは学内ポスター掲示にて公開しています。
http://cs-lab.zokei.ac.jp/　Twitter | @TZU_CSLAB　Facebook | CSLAB　Instagram | zokei.cslab
Mail | zokei.cslab@gmail.com

CSLAB について

CSLAB の建物は、もともと食堂だった。新しい校舎に食堂が移動した後に空になったこの場所の使い方を考えるために、2010 年 10 月から誰でも参加できるミーティングを継続して開催した。ミーティングには学生だけでなく、教員、職員、卒業生まで集まって、それぞれが大学に足りない物や事を提案した。当時の学長の後方支援を受けつつ、ミーティングを中心的に取りまとめていたのは学生たちだった。個別のアイディアを盛り込み受容しながら進められるミーティングは、様々な専攻の学生、教員、卒業生が立場を超えて意見を交換する、それまで大学になかった「自分の活動をオープンにできる場」として立ち上がりつつあった。参加者それぞれが領域を横断して「集まり、話し、交換する」このミーティングの在り方は、運動体としての CSLAB の核となった。

ミーティングの結果、学生が維持し運営する「もう一つの大学」を東京造形大学の中で実践することになった。それが CSLAB だ。学びのための実験場である。

東京造形大学には、絵画、彫刻、室内建築、写真、映画、アニメ、メディア、インダストリアルデザイン、テキスタイルデザイン、グラフィックデザインの 10 の専攻をベースに、美学や体育、語学、文学、政治学などの様々な実習や座学の授業を学生が自分で選択し勉強することができ、また専攻に限らず選択ができるゼミもある。以上は卒業や進級に必要な単位に関わる大学のカリキュラムに基づいたシステムだ。それと関係しながらも切り分けられた、ユニークでオープンな場所が CSLAB である。もちろん、誰でも使うことができる。

授業以外の時間には、あなたはきっと instagram で動物の生活を垣間見たり、本を読んだり、葉っぱを見つめたり、美術館へ出かけたり、何もできない無為な時間を過ごしたり、悲しみに折り合いをつけようとしたりして時間を過ごしていることだろう。私たちの時間には限りがあって、できごとはあなたの意思に関わらず隙間なく集積している。あらゆるできごとのひとつひとつは、それぞれが情報を持っていて、全体を把握したり、やりたいことだけでその時間の集積を埋めるのは簡単なことではない。そんな有象無象に巻き込まれるような渦巻き状の連続した時間の中で、「学びたいこと」を見つけるにはどうしたらいいだろう。学びたいことを学ぶことができるのが大学であるはずだけど、まず「学びたいこと」を見つけるのが大変だったりする。それでも自分で選んで入った学校。できるだけ多様なことを経験したいものだ。多様なことに出会うにはどうしたらいいだろう。多様なことに触れることができれば、学びたいことも見つかるのではないか?

学びたいことを見つける手がかりは、選択肢をできるだけ増やし、それによってこしらえたメモリをもつ自分の物差しを作ることだ。その物差しで様々なことを測ることと、その結果から物差しを更新することとを繰り返し行う往復によって、変わりゆくその都度の「学び」を見つける。比べて測り直す。そこから物差しを作り直す。また測る。その繰り返しだ。

そして同時に、あなた自身も誰かに測られる対象でもある。測り、測られることによって、様々な情報の重ね合わせや接続が起こり、発見が生まれる。複数人とそれぞれの物差し共有すれば、それだけ多様な接続の可能性が開かれることになる。双方向的で、網のように広がってゆくやりとりを通し、あなたの身に重ね合わさり、接続した別々のものごとが接する部分が、あなたの学びの種なのだ。

CSLAB は、そんなふうに学びを共有するための実験場だ。誰かのアイディアが、個人を超えて発展する実験場では、誰かが「学びたい」ことを探し、それに巻き込まれながら自分も学ぶことができる。それを相互に、また協働して。

この冊子では、CSLAB の具体的な利用方法と、これまでの活動を紹介する。
ぜひ好きなように、わがままに、自分が学ぶために CSLAB を大いに利用してほしい。

うらあやか　（アーティスト／ CSLAB 管理人）

うらあやか｜1992 年神奈川県生まれ。2015 年武蔵野美術大学油絵学科卒業。相反する物事を反転若しくは攪拌する装置としての作品を目指す。観客との協働によって成立させる参加型のパフォーマンス作品およびそのデザインや、虫や動物との身体的な関わりを扱う写真、映像作品などを制作。2019 年より female artists meeting の企画、運営も行う。主な個展に 2019 年「私はそれをダンスの素子と名付ける」（広島芸術センター、広島）。主なグループ展に 2019 年「TERATOTERA2019 - 選択の不自由 -」（東京）など。urayaka.jimdo.com

場所も、機材も、技術も誰でも使えます。

CSLAB窓口 月〜金 10:30-19:00
zokei.cslab@gmail.com

MEMBER: 集まりに参加する

できることを増やす方法を探している?面白い人に会える場所を探している?話を聞いてみたいデザイナーやアーティストがいる?
自分のプロジェクトのためにスペースが必要?「やりたいこと」やそれ未満のことを試す場所が必要?
それならぜひ CSLAB 運営メンバーになりましょう。
ラボメン定期ミーティングにくるか、窓口でスタッフに声をかけるか、運営メンバーに聞いてみてください。
定期ミーティング：毎週火曜の昼休み 12:30-

SPACE: 場所を使う

展示／制作／レクチャー／イベント／ワークショップ／ランチ／ダンスの練習／大きなものをつくる／音楽ライブ／映画鑑賞／昼寝 etc..
多目的スペースとして、CSLAB の空間を使うことができます。
スケジュールが入っている日は利用できないことがあるので、なるべく早めの予約をお勧めします。

TOOLS: 機材を使う

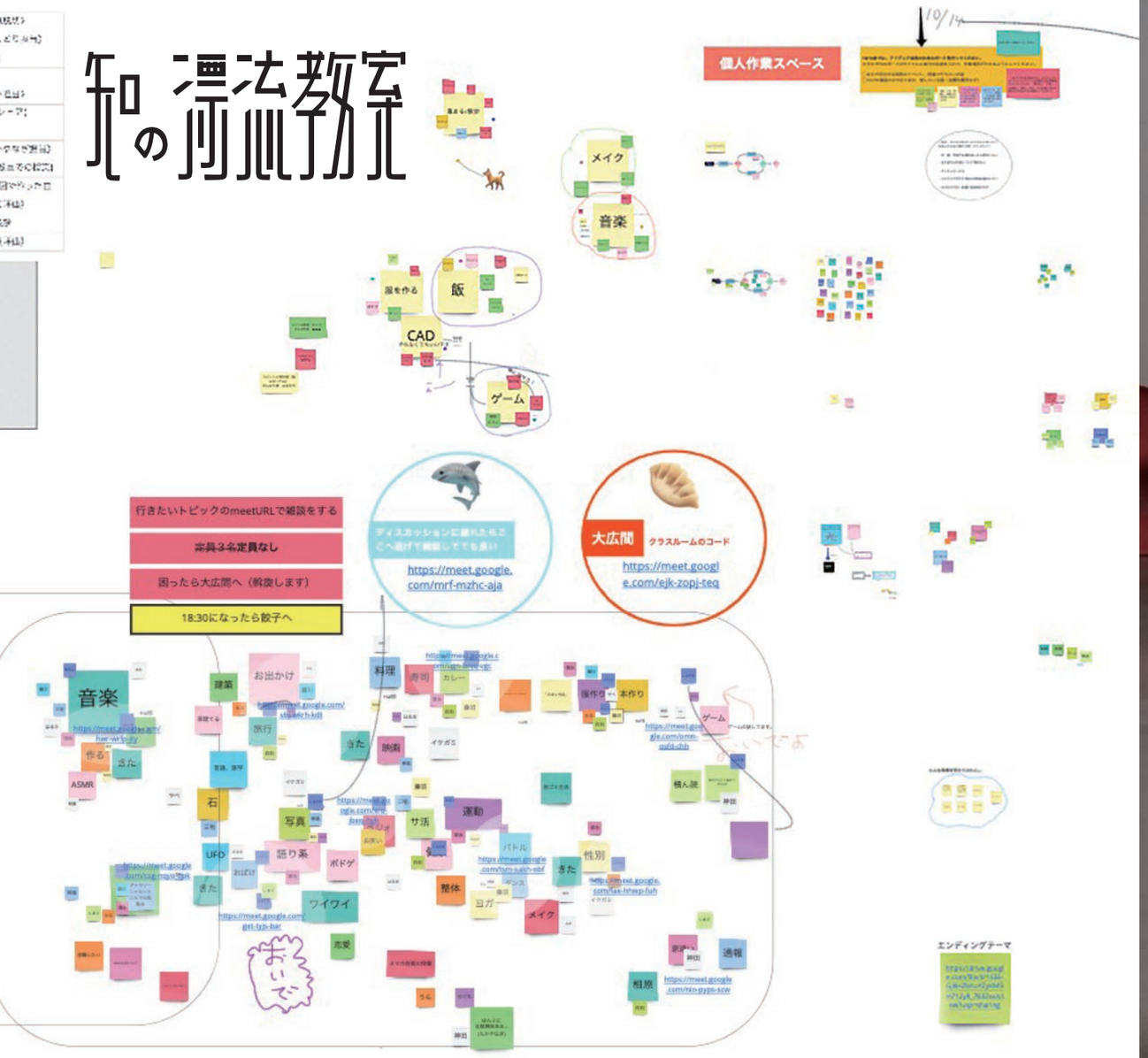
CSLAB には工房とは違ったラインナップの様々な機材があり、誰でもこれらを借りることができます。
使い方の説明はもちろん、「何が必要かわからない」などの相談にもスタッフが対応します。
また不定期イベント「技術交換所」では、様々な機材やソフトの講習会を行います。
ウェブサイトや SNS、学内ポスター掲示にてお知らせします。

ARCHIVES 2020

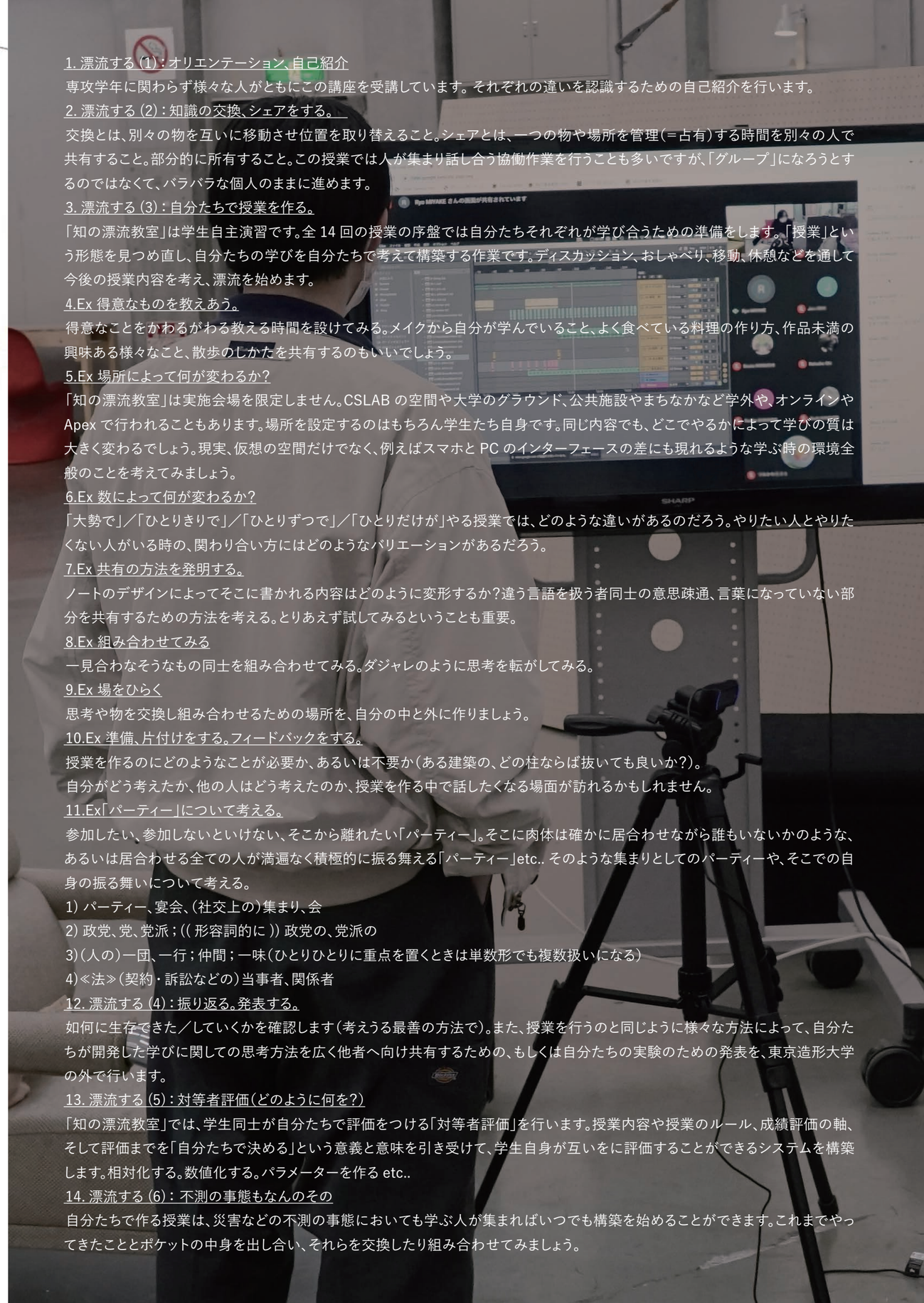
4/21 CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
4/22 パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト キックオフミーティング【イベント】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉（絵画）浦彩佳（CSLAB）
4/28 パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #1【イベント】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉（絵画）浦彩佳（CSLAB）
5/4 パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト学生自主オンラインミーティング【会議】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉、綱川知里（絵画）浦彩佳（CSLAB）
5/6 パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #2【イベント】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉（絵画）綱川知里（絵画）浦彩佳（CSLAB）
5/11 CSZF オフ会「今、オンラインでできる事。」【企画会議】企画：室園舞（GD）桑原咲羽（映画映像）下山健太郎（CSLAB）
5/12 CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
5/13 パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #3【イベント】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉（絵画）綱川知里（絵画）浦彩佳（CSLAB）
5/14 みんなのオンライン授業「 Illustrator でポスターを作ってみる。」【講習会】企画：室園舞（GD）下山健太郎（CSLAB）
5/19 CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
5/20 みんなのオンライン授業「家プリントで ZINE を自由に作るための基礎知識講座 #1」【企画会議】企画：池上美悠（GD）下山健太郎（CSLAB）
5/20 パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #4【イベント】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉（絵画）綱川知里（絵画）浦彩佳（CSLAB）
5/20 みんなのオンライン授業「家プリントで ZINE を自由に作るための基礎知識講座 #2」【企画会議】企画：池上美悠（GD）下山健太郎（CSLAB）
5/21 CSLAB x MELLOW 連続講座打ち合わせ【企画会議】企画：浦彩佳（CSLAB）
5/26 CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
5/26 みんなのオンライン授業「家プリントで ZINE を自由に作るための基礎知識講座 #3」【企画会議】企画：池上美悠（GD）下山健太郎（CSLAB）
5/26 哲学書講読連続講座「準ゼミ：制度のリテラシー」【イベント】企画：浦彩佳（CSLAB）
5/27 パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #5【イベント】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉（絵画）綱川知里（絵画）浦彩佳（CSLAB）
5/28 みんなのオンライン授業「家プリントで ZINE を自由に作るための基礎知識講座 #4」【企画会議】企画：池上美悠（GD）下山健太郎（CSLAB）
5/28 CSLAB X MELLOW：「ジェンダー」のメガネを持ち寄る／人のメガネをかけて見る【イベント】企画：浦彩佳（CSLAB）
5/29 みんなのオンライン授業「第 1 回：家プリントで ZINE を自由に作るための基礎知識講座」【イベント】企画：池上美悠（GD）下山健太郎（CSLAB）
5/30 みんなのオンライン授業「家プリントで ZINE を自由に作るための基礎知識講座 #5」【企画会議】企画：池上美悠（GD）下山健太郎（CSLAB）
6/1 みんなのオンライン授業「第 2 回：家プリントで ZINE を自由に作るための基礎知識講座」【イベント】企画：池上美悠（GD）下山健太郎（CSLAB）
6/2 CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
6/3 パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #6【イベント】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉、綱川知里（絵画）浦彩佳（CSLAB）
6/4 みんなのオンライン授業「家プリントで ZINE を自由に作るための基礎知識講座 #6」【企画会議】企画：池上美悠（GD）下山健太郎（CSLAB）
6/8 みんなのオンライン授業「第三回：家プリントで ZINE を自由に作るための基礎知識講座」【イベント】企画：池上美悠（GD）下山健太郎（CSLAB）
6/09 CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
6/09 哲学書講読連続講座「準ゼミ：制度のリテラシー」【イベント】企画：浦彩佳（CSLAB）
6/10 パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #7【イベント】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉、綱川知里（絵画）浦彩佳（CSLAB）
6/11 CSLAB X MELLOW：「ジェンダー」のメガネを持ち寄る／人のメガネをかけて見る【イベント】企画：浦彩佳（CSLAB）
6/12 CS-lab radio キックオフ企画会議【企画会議】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
6/15 CS-lab radio キックオフ企画会議【企画会議】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
6/16 CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
6/16 みんなのオンライン授業「七転び八起きで学ぶプレミア編集基礎講習 #1」【企画会議】企画：中山煇、桑原咲羽（映画映像）下山健太郎（CSLAB）
6/17 パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #8【イベント】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉、綱川知里（絵画）浦彩佳（CSLAB）
6/18 CS-lab radio キックオフミーティング【企画会議】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
6/18 学生自主イベント「(おかしいと思うものに) 怒るための練習をする会」【イベント】企画：スダタカヤ（室建）他、CSLABXMELLOW ゼミメンバー有志
6/22 みんなのオンライン授業「七転び八起きで学ぶプレミア編集基礎講習 #2」【企画会議】企画：中山煇、桑原咲羽（映画映像）下山健太郎（CSLAB）
6/23 CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
6/23 哲学書講読連続講座「準ゼミ：制度のリテラシー」【イベント】企画：浦彩佳（CSLAB）
6/25 CS-lab radio 企画会議【企画会議】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
6/25 CSLAB X MELLOW：「ジェンダー」のメガネを持ち寄る／人のメガネをかけて見る【イベント】企画：浦彩佳（CSLAB）
6/26 CS-lab radio 企画会議【企画会議】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
6/30 CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
7/1 パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #9【イベント】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉、綱川知里（絵画）浦彩佳（CSLAB）
7/2 CS-lab radio 企画会議【企画会議】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
7/3 CSLAB 説明会（絵画専攻 1 年生対象）ミーティング【企画会議】企画：沢辺啓太郎、赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
7/3 みんなのオンライン授業「七転び八起きで学ぶプレミア編集基礎講習 #1」【企画会議】企画：中山煇、桑原咲羽（映画映像）下山健太郎（CSLAB）
7/3 レイクエラー 第 1 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
7/5 CS-lab radio 収録【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）桑原咲羽（映画映像）
7/6 みんなのオンライン授業「第 1 回：七転び八起きで学ぶプレミア編集基礎講習」【イベント】企画：中山煇、桑原咲羽（映画映像）下山健太郎（CSLAB）
7/7 CSLAB 説明会（絵画専攻 1 年生対象）ミーティング【企画会議】企画：沢辺啓太郎、赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
7/7 CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
7/7 哲学書講読連続講座「準ゼミ：制度のリテラシー」【イベント】企画：浦彩佳（CSLAB）
7/8 パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #10【イベント】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉、綱川知里（絵画）浦彩佳（CSLAB）
7/9 CSLAB 説明会（絵画専攻 1 年生対象）ミーティング【企画会議】企画：沢辺啓太郎、赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
7/9 CSLAB X MELLOW：「ジェンダー」のメガネを持ち寄る／人のメガネをかけて見る【イベント】企画：浦彩佳（CSLAB）
7/10 CS-lab radio 企画会議【企画会議】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
7/10 みんなのオンライン授業「七転び八起きで学ぶプレミア編集基礎講習」【企画会議】企画：中山煇、桑原咲羽（映画映像）下山健太郎（CSLAB）
7/10 レイクエラー 第 2 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
7/11 CS-lab radio 収録【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
7/13 CSLAB 説明会（絵画専攻 1 年生対象）ミーティング【企画会議】企画：沢辺啓太郎、赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
7/13 パフォーマンスナイト（テキスト執筆自主ゼミ）【勉強会】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉（絵画）浦彩佳（CSLAB）
7/13 みんなのオンライン授業「第 2 回：七転び八起きで学ぶプレミア編集基礎講習」【イベント】企画：中山煇、桑原咲羽（映画映像）下山健太郎（CSLAB）
7/14 CSLAB 説明会（絵画専攻 1 年生対象）【企画会議】企画：沢辺啓太郎、赤城ひなた（TD2）下山健太郎（CSLAB）
7/14 CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
7/15 パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #11【イベント】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉、綱川知里（絵画）浦彩佳（CSLAB）
7/16 CSLAB X MELLOW：「ジェンダー」のメガネを持ち寄る／人のメガネをかけて見る【イベント】企画：浦彩佳（CSLAB）
7/17 レイクエラー 第 3 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
7/19 CS-lab radio 会議【企画会議】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
7/20 CS-lab radio 収録【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
7/21 CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
7/21 哲学書講読連続講座「準ゼミ：制度のリテラシー」【イベント】企画：浦彩佳（CSLAB）
7/22 パフォーマンスナイト（テキスト執筆自主ゼミ）【勉強会】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉（絵画）浦彩佳（CSLAB）
7/22 パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #12【イベント】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉、綱川知里（絵画）浦彩佳（CSLAB）
7/23 フェミニズム zine「RED STOCKING」会議【企画会議】企画：ペスヒョン、綱川知里（絵画）丸山あけみ、池上美悠（GD）浦彩佳（CSLAB）
7/24 CS-lab radio 会議【企画会議】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
7/24 レイクエラー 第 4 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
7/27 CS-lab radio 収録【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
7/28 CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
7/29 パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #13【イベント】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉、綱川知里（絵画）浦彩佳（CSLAB）
7/30 CSLAB X MELLOW：サテライトイベント「怒部」～怒れない人による怒るための練習会～【自主ゼミ】企画：浦彩佳（CSLAB）
7/30 CS-lab radio 会議【企画会議】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
7/31 レイクエラー 第 5 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
8/4 CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
8/4 哲学書講読連続講座「準ゼミ：制度のリテラシー」【イベント】企画：浦彩佳（CSLAB）
8/5 パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #13【イベント】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉、綱川知里（絵画）浦彩佳（CSLAB）
8/6 CSLAB X MELLOW：自主ゼミ「国会」【自主ゼミ】企画：浦彩佳（CSLAB）
8/7 レイクエラー 第 6 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
8/11 CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
8/11 CS-lab radio 会議【企画会議】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
8/11 パフォーマンスナイト（テキスト執筆自主ゼミ）【自主ゼミ】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉（絵画）浦彩佳（CSLAB）
8/12 パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #14【イベント】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉、綱川知里（絵画）浦彩佳（CSLAB）
8/13 CS-lab radio 収録【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
8/14 レイクエラー 第 7 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
8/18 CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
8/18 CS-lab radio 会議【企画会議】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
8/18 CSLAB X MELLOW：自主ゼミ「怒部」【自主ゼミ】企画：浦彩佳（CSLAB）
8/18 CS-lab radio 収録【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
8/20 CS-lab radio 収録【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
8/20 パフォーマンスナイト（テキスト執筆自主ゼミ）【勉強会】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉（絵画）浦彩佳（CSLAB）
8/21 レイクエラー 第 8 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
8/24-25 絵画専攻 1 年生オリエンテーション【オリエンテーション】企画：絵画専攻
8/24 パフォーマンスナイト（テキスト執筆自主ゼミ）【自主ゼミ】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉（絵画）浦彩佳（CSLAB）
8/25 CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
8/26 ギャラリーツアー【イベント】企画：池上美悠（GD）
8/27 CS-lab radio 収録【企画会議】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
8/27 パフォーマンスナイト（テキスト執筆自主ゼミ）【自主ゼミ】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉（絵画）浦彩佳（CSLAB）
8/28 レイクエラー 第 9 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）

9/1	CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
9/1	CS-lab radio 収録 / 会議【企画会議】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
9/1	CSLAB X MELLOW：自主ゼミ「国会」【自主ゼミ】企画：浦彩佳（CSLAB）
9/2	フェミニズム zine「RED STOCKING」会議【企画会議】企画：ベスヒョン、綱川知里（絵画）丸山あけみ、池上美悠（GD）浦彩佳（CSLAB）
9/2	レイクエラー 第 9.5 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
9/4	フェミニズム zine「RED STOCKING」会議【企画会議】企画：ベスヒョン、綱川知里（絵画）丸山あけみ、池上美悠（GD）浦彩佳（CSLAB）
9/4	レイクエラー 第 10 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画 3）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
9/8	CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
9/9	CS-lab radio 収録【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
9/9	CSLAB X MELLOW：自主ゼミ「国会」【自主ゼミ】企画：浦彩佳（CSLAB）
9/10	CS-lab radio 会議【企画会議】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
9/11	レイクエラー 第 11 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
9/12	CS-lab radio 収録【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
9/14	CSLAB X MELLOW：自主ゼミ「怒部」【自主ゼミ】企画：浦彩佳（CSLAB）
9/15	CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
9/18	レイクエラー 第 12 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
9/23	知の漂流教室【授業】企画：沖啓介（特任教授）
9/25	温田山さんゲストトーク打ち合わせ【企画会議】企画：川上元哉、齋藤匠（絵画）浦彩佳（CSLAB）
9/25	レイクエラー 第 13 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
9/29	パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #15【イベント】企画：パフォーマンスナイト運営メンバー（学内外混合）川上元哉、綱川知里（絵画）浦彩佳（CSLAB）
9/29	映画映像制作基礎II【授業】企画：日下部隆太（特任教授）
9/29	CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
9/30	知の漂流教室【授業】企画：沖啓介（特任教授）
10/1	芝生 LUNCH TIME DISCO【イベント】企画：澤邊啓太朗（TD）齋藤匠（絵画）
10/2	レイクエラー 第 14 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）澤邊啓太朗、赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
10/2	映画専攻授業【授業】企画：川辺良太（助教）
10/2	CSLAB X MELLOW：自主ゼミ「手芸部」【自主ゼミ】企画：浦彩佳（CSLAB）
10/6	CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
10/7	CS-lab radio ゲスト回打ち合わせ【企画会議】企画：大澤拓実（絵画）澤邊啓太朗（TD）下山健太郎（CSLAB）
10/7	知の漂流教室【授業】企画：沖啓介（特任教授）
10/07	トークイベント打ち合わせ【企画会議】企画：下山健太郎（CSLAB）
10/09	CS-lab radio ゲスト回打ち合わせ【企画会議】企画：大澤拓実（絵画）澤邊啓太朗（TD）下山健太郎（CSLAB）
10/09	フェミニズム zine「RED STOCKING」会議【企画会議】企画：ベスヒョン、綱川知里（絵画）丸山あけみ、池上美悠（GD）浦彩佳（CSLAB）
10/09	レイクエラー 第 15 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）澤邊啓太朗、赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
10/10	Search&Destroy #5【出版】企画：沖啓介（特任教授）
10/13	CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
10/13	Y.K.C 作業日（掃除）【企画会議】企画：池上美悠（GD）
10/13	CSLAB X MELLOW：有志成果展説明会【説明会】企画：浦彩佳（CSLAB）
10/13	CSLAB X MELLOW：自主ゼミ「手芸部」【自主ゼミ】企画：浦彩佳（CSLAB）
10/14	知の漂流教室【授業】企画：沖啓介（特任教授）
10/14	Y.K.C 作業日（木工）【企画準備】企画：須田貴哉（室建）池上美悠（GD）
10/15	Y.K.C 作業日（看板）【企画準備】企画：池上美悠（GD）
10/16	Y.K.C 作業日（看板）【企画準備】企画：池上美悠（GD）
10/16	レイクエラー 第 16 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）澤邊啓太朗、赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
10/19	Y.K.C 作業日（木工）【企画準備】企画：須田貴哉（室建）池上美悠（GD）
10/20	映画映像制作基礎II【授業】企画：日下部隆太（特任教授）
10/20	CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
10/20	Y.K.C 作業日（木工）【企画準備】企画：須田貴哉（室建）池上美悠（GD）
10/20	CSLAB X MELLOW：自主ゼミ「国会」【自主ゼミ】企画：浦彩佳（CSLAB）
10/21	Y.K.C 搬入日【企画準備】企画：須田貴哉（室建）池上美悠（GD）
10/21	知の漂流教室【授業】企画：沖啓介（特任教授）
10/22	CSLAB X MELLOW：自主ゼミ「怒部」【自主ゼミ】企画：浦彩佳（CSLAB）
10/22	Y.K.C 搬入日【企画準備】企画：須田貴哉（室建）池上美悠（GD）
10/23	映画専攻授業【授業】企画：川辺良太（助教）
10/23	レイクエラー 第 17 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）澤邊啓太朗、赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
10/23-31	Y.K.C「こけらおとし」展【展覧会】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー、mime 運営メンバー
10/27	CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
10/27	映画映像制作基礎II【授業】企画：日下部隆太（特任教授）
10/27	大学院授業ゲストレクチャー：小山維子さん【授業】企画：青木豊（特任教授）
10/28	知の漂流教室【授業】企画：沖啓介（特任教授）
10/29	CS-lab radio ラジオレシピ第 1 回【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）澤邊啓太朗（TD）下山健太郎（CSLAB）田中修平（TBS グロウディア）
10/30	レイクエラー 第 18 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）澤邊啓太朗、赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
11/2	レイクエラー 第 18.5 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）澤邊啓太朗、赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
11/3	映画映像制作基礎II【授業】企画：日下部隆太（特任教授）
11/3	CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
11/4	知の漂流教室【授業】企画：沖啓介（特任教授）
11/6	レイクエラー 第 19 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）澤邊啓太朗（TD）赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
11/10	CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
11/11	知の漂流教室【授業】企画：沖啓介（特任教授）
11/12	パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #16【イベント】企画：藤田りん（多摩美）林空杏（多摩美）白井祥太郎（絵画）浦彩佳（CSLAB）
11/12	CS-lab radio ラジオレシピ第 2 回【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）澤邊啓太朗（TD）下山健太郎（CSLAB）田中修平（TBS グロウディア）
11/12	CSLAB X MELLOW：自主ゼミ「怒部」【自主ゼミ】企画：浦彩佳（CSLAB）
11/13	レイクエラー 第 20 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）澤邊啓太朗、赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
11/17	映画映像制作基礎II【授業】企画：日下部隆太（特任教授）
11/17	CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
11/18	知の漂流教室【授業】企画：沖啓介（特任教授）
11/19	CSLAB X MELLOW：自主ゼミ【自主ゼミ】企画：ベスヒョン（絵画）浦彩佳（CSLAB）
11/19	CSLAB X MELLOW：自主ゼミ「国会」【自主ゼミ】企画：浦彩佳（CSLAB）
11/20	3 D プリンター講習会 #1【講座】企画：久保田慎（ID 専攻）
11/20	レイクエラー 第 21 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）澤邊啓太朗、赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
11/24	映画映像制作基礎II【授業】企画：日下部隆太（特任教授）
11/24	CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
11/24	水田紗弥子《展覧会を考える：鍵のかかった部屋から林をつくる実践へ》第 1 回【ゲストレクチャー】企画：浦彩佳（CSLAB）
11/24	CSLAB X MELLOW：自主ゼミ「怒部」【自主ゼミ】企画：浦彩佳（CSLAB）
11/25	知の漂流教室【授業】企画：沖啓介（特任教授）
11/26	パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #17【イベント】企画：藤田りん（多摩美）七戸きの、安藤紫恵、、山口朝弓（絵画）浦彩佳（CSLAB）
11/27	レイクエラー 第 22 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）澤邊啓太朗、赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
12/1	CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
12/1	映画映像制作基礎II【授業】企画：日下部隆太（特任教授）
12/3	CSLAB X MELLOW：自主ゼミ【自主ゼミ】企画：ベスヒョン（絵画）浦彩佳（CSLAB）
12/4	3 D プリンター講習会 #2【講座】企画：久保田慎（ID 専攻）
12/5	水田紗弥子《展覧会を考える：鍵のかかった部屋から林をつくる実践へ》第 2 回【ゲストレクチャー】企画：浦彩佳（CSLAB）
12/8	CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
12/9	知の漂流教室【授業】企画：沖啓介（特任教授）
12/10-12/25	Y.K.C「セルフィー」展【展覧会】企画：CSLAB 運営メンバー、浦彩佳（CSLAB）ほか
12/10	水田紗弥子《展覧会を考える：鍵のかかった部屋から林をつくる実践へ》第 3 回【ゲストレクチャー】企画：浦彩佳（CSLAB）
12/11	美術史家としての画家ピータードイグとイアンキアー【ゲストレクチャー】企画：下山健太郎（CSLAB）ゲスト：吉村慎
12/11	レイクエラー 第 23 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）澤邊啓太朗、赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
12/15	CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
12/15	時山陶芸教室 x LUNCH TIME DISCO【イベント】企画：時山桜（絵画助手）齋藤匠（絵画）澤邊啓太朗（TD）浦彩佳（CSLAB）
12/16	知の漂流教室（杜のホール）【授業】企画：沖啓介（特任教授）
12/17	Y.K.C「セルフィー」展トークイベント【イベント】企画：池上美悠（GD）ベスヒョン（絵画）浦彩佳（CSLAB）
12/18	レイクエラー 第 24 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）澤邊啓太朗、赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
12/22	CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
12/23	知の漂流教室【授業】企画：沖啓介（特任教授）
12/23-25	LUNCH TIME DISCO：〈外 Foot Works〉【イベント】企画：澤邊啓太朗（TD）齋藤匠（絵画）ほか
12/25	レイクエラー 第 25 回公開【ラジオ】企画：大澤拓実（絵画）澤邊啓太朗、赤城ひなた（TD）下山健太郎（CSLAB）
1/5	CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
1/12	CSLAB メンバーミーティング、片付け【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
2/9	CSLAB メンバーミーティング【定例会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
2/16	CSLAB 冊子ミーティング【会議】企画：CSLAB スタッフ、CSLAB 運営メンバー
3/9,16,18,23,25	奥村雄樹「コンセプチュアル・アートの身柄」【春休み特別講座】企画：浦彩佳（CSLAB）末永史尚（絵画准教授）豊嶋康子（絵画教授）
3/30	生活者としてのアーティスト、デザイン【イベント】企画：龍野知世（絵画）浦彩佳（CSLAB）
3/31	パ / フ / ォ / ー / マ / ン / ス / ナ / イ / ト #18【イベント】企画：綱川知里（絵画）澤邊啓太朗（TD）斎藤健一（絵画）

知の漂流教室



「知の漂流教室」は東京造形大学で毎年、後期の水曜5-6限に行われる授業で、正式な科目として履修し単位を取することができます。漫画「漂流教室」（楳図かずお著）から名付けられたこの授業には先生がいません。学生が自分たちで授業を作っていきます。普通の授業では、教員から学生へ、知識を一方向的に教えるスタイルが取られます。「知の漂流教室」ではそこにいる人たちみんなが先生であり学生です。それぞれが勉強している専門的なことや、日常的に行っていること、あるいは興味のあることを「教える⇔教わる」相互の関係をとり知識を交換し合うことが授業になるのではないか、という考えのもと展開されてきました。2019年度はディスカッションをメインに、「集まること一話すこと」に関係する授業が多く行われました。ダンス講座、焚き火、料理、メイク講座、司会者のいるおしゃべりイベント、パーティーなど、「そこに居合わせた人たちでやれそうなこと」を提案し、相談しながら授業を進めました。そこでは、この後どうする？と相談する時間が否応無しに訪れ、アイディアの提案と追加の議論によってその都度軌道修正が行われます。それらの過程を広く学びと捉えて、授業に組み込んできました。



1. 漂流する (1)：オリエンテーション、自己紹介

専攻学年に関わらず様々な人がともにこの講座を受講しています。それぞれの違いを認識するための自己紹介を行います。

2. 漂流する (2)：知識の交換、シェアをする。

交換とは、別々の物を互いに移動させ位置を取り替えること。シェアとは、一つの物や場所を管理（＝占有）する時間を別々の人で共有すること。部分的に所有すること。この授業では人が集まり話し合う協働作業を行うことも多いですが、「グループ」になろうとするのではなくて、バラバラな個人のままに進めます。

3. 漂流する (3)：自分たちで授業を作る。

「知の漂流教室」は学生自主演習です。全 14 回の授業の序盤では自分たちそれぞれが学び合うための準備をします。「授業」という形態を見つめ直し、自分たちの学びを自分たちで考えて構築する作業です。ディスカッション、おしゃべり、移動、休憩などを通して今後の授業内容を考え、漂流を始めます。

4.Ex 得意なものを教えあう。

得意なことをかわるがわる教える時間を設けてみる。メイクから自分が学んでいること、よく食べている料理の作り方、作品未満の興味ある様々なこと、散歩のしかたを共有するのもいいでしょう。

5.Ex 場所によって何が変わるか？

「知の漂流教室」は実施会場を限定しません。CSLAB の空間や大学のグラウンド、公共施設やまちなかなど学外や、オンラインや Apex で行われることもあります。場所を設定するのはもちろん学生たち自身です。同じ内容でも、どこでやるかによって学びの質は大きく変わるでしょう。現実、仮想の空間だけでなく、例えばスマホと PC のインターフェースの差にも現れるような学ぶ時の環境全般のことを考えてみましょう。

6.Ex 数によって何が変わるか？

「大勢で」／「ひとりきりで」／「ひとりずつで」／「ひとりだけが」やる授業では、どのような違いがあるのだろう。やりたい人とやりたくない人がいる時の、関わり合い方にはどのようなバリエーションがあるだろう。

7.Ex 共有の方法を発明する。

ノートのデザインによってそこに書かれる内容はどのように変形するか？違う言語を扱う者同士の意思疎通、言葉になっていない部分を共有するための方法を考える。とりあえず試してみるということも重要。

8.Ex 組み合わせてみる

一見合わなそうなもの同士を組み合わせてみる。ダジャレのように思考を転がしてみる。

9.Ex 場をひらく

思考や物を交換し組み合わせるための場所を、自分の中と外に作りましょう。

10.Ex 準備、片付けをする。フィードバックをする。

授業を作るのにどのようなことが必要か、あるいは不要か（ある建築の、どの柱ならば抜いても良いか？）。
自分がどう考えたか、他の人はどう考えたのか、授業を作る中で話したくなる場面が訪れるかもしれません。

11.Ex「パーティー」について考える。

参加したい、参加しないといけない、そこから離れたい「パーティー」。そこに肉体は確かに居合わせながら誰もいないかのような、あるいは居合わせる全ての人が満遍なく積極的に振る舞える「パーティー」etc.. そのような集まりとしてのパーティーや、そこでの自身の振る舞いについて考える。

1) パーティー、宴会、（社交上の）集まり、会
2) 政党、党、党派；((形容詞的に)) 政党の、党派の
3)（人の）一団、一行；仲間；一味（ひとりひとりに重点を置くときは単数形でも複数扱いになる）
4)≪法≫（契約・訴訟などの）当事者、関係者

12. 漂流する (4)：振り返る。発表する。

如何に生存できた／していくかを確認します（考えうる最善の方法で）。また、授業を行うのと同じように様々な方法によって、自分たちが開発した学びに関しての思考方法を広く他者へ向け共有するための、もしくは自分たちの実験のための発表を、東京造形大学の外で行います。

13. 漂流する (5)：対等者評価（どのように何を？）

「知の漂流教室」では、学生同士が自分たちで評価をつける「対等者評価」を行います。授業内容や授業のルール、成績評価の軸、そして評価までを「自分たちで決める」という意義と意味を引き受けて、学生自身が互いをに評価することができるシステムを構築します。相対化する。数値化する。パラメーターを作る etc..

14. 漂流する (6)：不測の事態もなんのその

自分たちで作る授業は、災害などの不測の事態においても学ぶ人が集まればいつでも構築を始めることができます。これまでやってきたこととポケットの中身を出し合い、それらを交換したり組み合わせてみましょう。

「知の漂流教室」はなにを目指すか

画家パウル・クレーは、バウハウスで教えていた。彼はそこで独自のユニークな教育を行ったが、彼自身は、美術学校に在籍したのはごくわずかで、ほとんど「独習」で学んだという。なぜ彼が美術を学ぶのに「独習」を選んだかというと、伝統的なあるいはありきたりな美術教育では自分の思う制作方法を見出せないからで、そういうことは20世紀以降不断に起きている。クレーが過去にとらわれずに教えることができたのは、彼の「独習」にあるとも言えるだろう。その結果を体系化したものがバウハウスでの彼の授業になった。

「独習」することと、「教えてもらう」ことの違いは、どのようなものなのだろう。またその他に学ぶ方法はあるのだろうか。CS-Labでの「学び」は、通常の授業のように「教えてもらう」ものではない。もちろん孤立無援の「独習」でもないし、そもそもが「習う」だけのものではない。

「学ぶ」ということは積極的な行為である。だがそれを受け身に捉えて、「教えてもらう」ことが学ぶことと考えている人は多い。(「自動車運転教習」のように技能だけを習うこともあるが、それは「教習」であって「教育」ではない。)ラボでは、「習う」だけでなく「教える」ことが要求されている。これはCS-Labができた時からの方法である。つまり「習いあい、教えあう」のがラボのしきたりだと言っていい。美術大学では、大学や大学院にいる間に、美術、デザイン、映像などの専門家やプロフェッショナルや研究者になるための基礎力の養成が目的とされ、さらに高学年や大学院では実社会との相互関係が重要視されている。しかし、どんなに素晴らしいカリキュラムがあったとしても、表現の追求には限りはないし、また新しいリアリティは次々に湧きあがってくる。だから真剣に新しい表現を求めるクレーのような人や、そうでなくともちょっと気の利いたことをやろうと思っている人にとっては、通常のカリキュラムには満足できないものだ。

そういう欲求不満を解消するものは何かといえば、ふだんみんなもやっているように独習したり、友達に尋ねたり教えあったり、先輩や助手の人に聞いたりすることだ。そうやって学んだりおぼえたりすることってかなり多いし、それが大学生活の大事な要素だったりする。CS-Labができる時に、「もう一つの大学」を作ると言ったのだけど、「もう一つの大学」というのは、大学の授業カリキュラムとはちがった階層にある。つまり学生どうしの知恵や知識を共有して教えあったり習ったりするものだ。

ラボの授業である「知の漂流教室」というのは、先生に頼らないでみんなで協力してやっていくということから名づけられた。ある日突然、異次元の世界に運ばれていったりしても自力でやっていけるようにしようということだ。

沖啓介(アーティスト、特任教授)

ランチミーティング（2020）at CSLAB 横の芝生

CSLAB の空間と設え

★★★2020 年度の CSLAB では、移動したり、新しい構造物を作ったりと空間を変化させることが多く行われました。
このページでは「外ミーティング」（9 月）、「YKC（Yoko Kuwasawa Contemporary）」（10 月）、「引越し」（11月）、「瓢箪」（12 月）の4つの CSLAB の空間と設えについてラボメンからテキストと画像を作ってもらい、紹介します。★★★

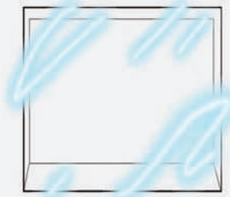
外ミーティング

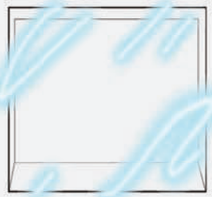
外ミーティングの話をもらった時、大学に知り合いはほとんどいなかった。また以前の大学の様子も知らなかった。なので私は知ることから始めた。大学と大学周辺を散策し、良く映った景色にラボを通じて知り合った同級生を配置し(協力してもらい)写真を撮った。写真をＴシャツに印刷し、写真の周りには絵を描いた。

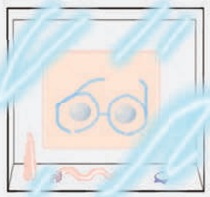
私は初めての人との関わりや初めての場所を眺めると、それを絵にならすぐ置き換えられる。つまりそれは自分が見たものにすぐ反応してビジョンになら起こせるということ。

私は外に人を集めるような仕掛けは作れない。けれど人からほど近い服という支持体を選び、散策し知っていくうちに反応したことを絵にした。それは大学の敷地で何か始まりそうな合図を作ったのだと思う。

CSLAB はこんな感じで自分がしたい微細な表現を企画として活用できたり関われる場所だと私は思った。（井口美尚）





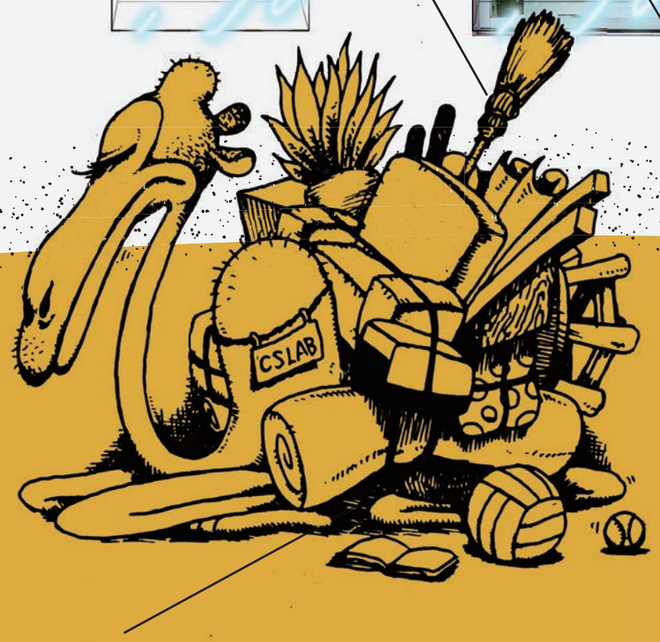


CSLAB では、毎週火曜日のお昼休みにミーティングがあります。そこでは、企画をすることや、世間話をしています。お天気の良い日に、お外で食べるご飯はとても美味しいです。たまたま、私はパン屋で働いていて、余っているパンをお昼のミーティングに持って行って、みんなで食べてました。ただで食べれるパンはとても美味しいです。しかも、外なのでピクニックに行った気分になれます。でも、私はそろそろパン屋を辞めようと思っているので、色んな人が飲食店で働いて、まかないをミーティングの時にシェアし合えばもっと楽しくなると思います。だから、飲食店で働いてる人そうではない人も、気軽に参加してみて下さい!!（楳木歌乃）

引越し

今回の CSLAB における " 引っ越し " は事前に計画されていたものではない。それは " 引っ越し " 以前の家具の配置に感染症対策の面から不安があるとの声が上がったこと、また一部のラボメンにとって居心地の良い環境であったが故に新たに CSLAB に興味を持った人々に対して排他的な性格を持ってしまっていたことに端を発した非常に突発的な動向であった。

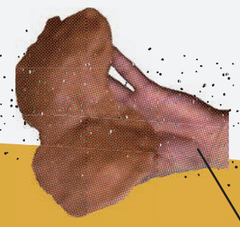
CSLAB は本来すべての学生や職員に向けて開かれた、多様な目的に用いられるスペースである。そういった点をラボメン同士で改めて確認しながら、ソファの配置やブースの区切り方を決め、" 引っ越し " を進めていった。なおそれらの微調整や試行錯誤は現在も続いている。思い返してみれば、今回の"引っ越し"以前の配置になったのはたしか 2 年ほど前のことだ。僕はその " 引っ越し " にも参加したのだが、その際それまでと異なる配置に違和感を覚えつつも非常に新鮮な気持ちになったことを覚えている。――



――しかしながら今回の " 引っ越し " 直前には同様の環境に対して前述したような快適さや安定感を覚えるようになっていた。それ故に風通しの良くない環境を産み出してしまったとも言えるだろう。私たちは環境に対する注意を怠ってはならない。そこが慣れ親しんだ環境であることに気がつくとき、それは新たな変化を意識的に行う必要性があるときなのかもしれない。（澤邊啓太朗、齋藤匠）

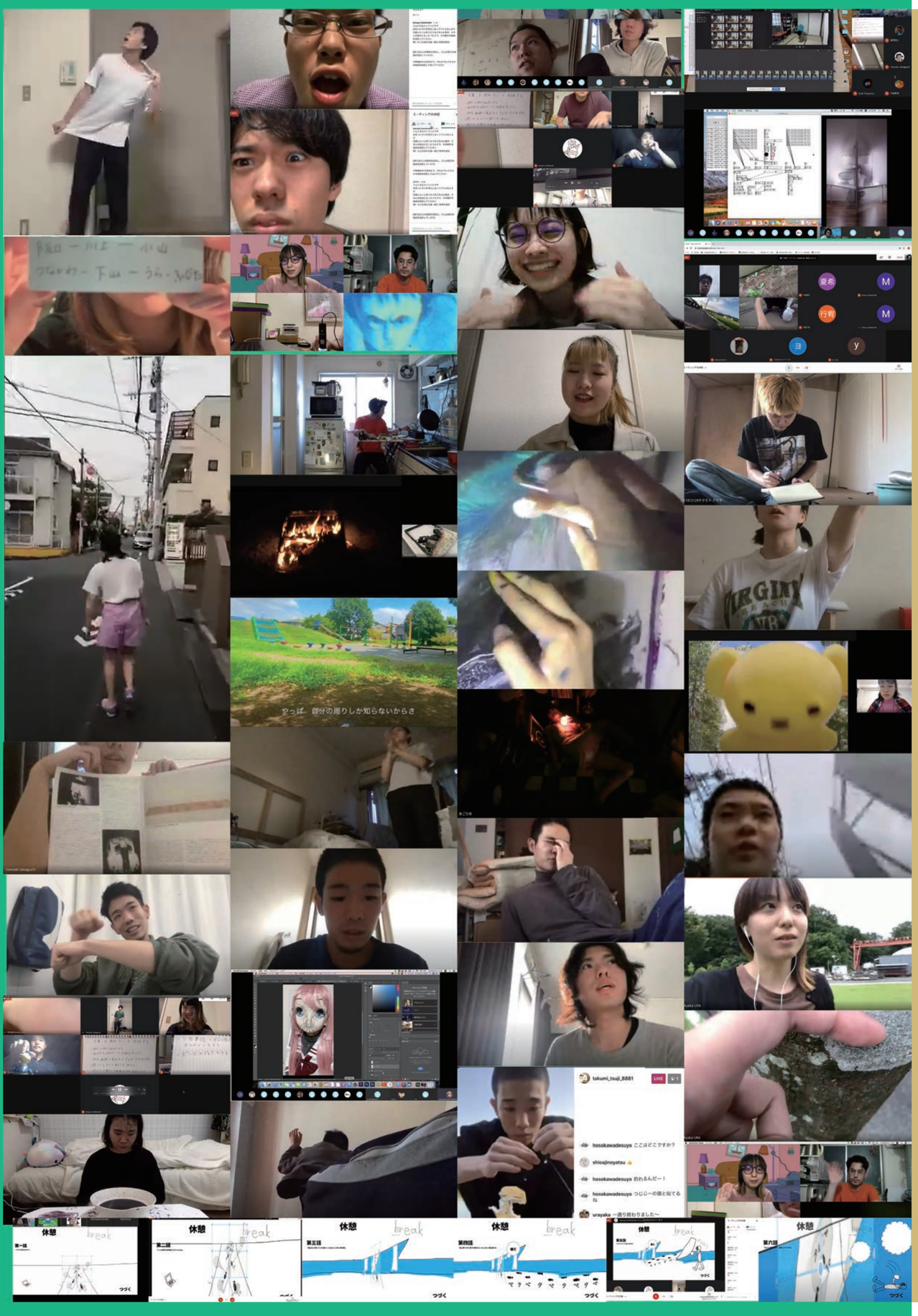
YKC

円形の CS ラボ外周には窓が沢山ある。人の高さに 15 窓、感染症の流行で入りづらくなったラボ内から外に向けてなんかしよう。と YKC ができた。もっと桑沢洋子へリスペクト示してくために Yoko Kuwasawa Contemporary 略して YKC です。什器は一から製作しました。正方形で奥行きもあり、平面も立体も展示可能で照明もついている。それと同時に、桑沢洋子の思想をベースに企画段階で出た「ストリート」「かしこまりすぎない」「外周」といったワードから、気取らず主張しすぎない印象のロゴも作り、展示開催中は概要も共に芝生側の端の窓に掲示している。（綱川知里、池上美悠）



瓢箪

2020 年 12 月に CS-LAB 内に設置されたスペース「瓢箪」は、鉄管で組まれた土台に合板パネルを被せており、高さは2mほどになる。材質とその高さからして、まるでライブステージのような構造だ。そして中央に取り付けられた階段を上がれば、ライブステージの例えで言うならステージに当たる瓢箪形に継がれた合板パネルの上へ登ることができる。そこにはソファやクッションが置かれているので、くつろぐこともできるかもしれない。さて、ここでスペースの広さについても分かりやすく示したいのだが、形が瓢箪であるためうまく言葉で言い表せない。大体何畳ほどだ、と言おうにも瓢箪の曲線部分に畳をピタリと充てがうことができないのだ。なので広さについては是非登って確かめてみてほしい。ちなみに CS-LAB もそれなりに広い。どれくらい広いか示そうとしたが、丸い建物なのでこれもまた畳で示しようがない。だが、瓢箪はまだしも円形の空間の広さを示すことができる言葉なり単位なりは、私が知らないだけであって、この世界にはきっとあるだろう。知っていたら教えてほしい。（川上元哉、大澤拓実）



Vol.1　2020/4/28[水]16:00-
阪口智章／綱川知里／川上元哉

Vol.2　2020/5/6[水] 16:00-
藤田りん／都路拓未／齋藤健一

Vol.3　2020/5/13[水] 16:00-
杉野晋平／鈴木創大／小山友也

Vol.4　2020/5/20[水] 17:30-
白川真吏／ Nobutaka Shomura／サワダ

Vol.5　2020/5/27[水] 17:30-
栄前田愛香／梅澤杏奈

Vol.6　2020/6/3[水] 17:30-
海川花菜／井口美尚

Vol.7　2020/6/10[水] 17:30-
坂菜々子／ and more..

Vol.8　2020/6/17[水] 17:30-
山本朱音／クレジットを共有した即興表現の時間

Vol.9　2020/6/24[水] 17:30-
高山勇吹／うらあやか
連載漫画：川上元哉「ペタペタの冒険」第 1 話

Vol.10　2020/7/1[水]　17:30-
遠藤祐太／井上勇吹／下山智章
連載漫画：川上元哉「ペタペタの冒険」第 2 話

Vol.11　2020/7/8[水]　17:30-
国持勇吹（名字を交換するゲームのようなもの）
連載漫画：川上元哉「ペタペタの冒険」第 3 話

Vol.12　2020/7/15[水]　17:30-
【 参加型作品の日 】

Vol.13　2020/7/22[水]　17:30-
野本直輝
連載漫画：川上元哉「ペタペタの冒険」第 4 話

Vol.14 2020/7/29[水]　17:30-
ユニゾンビ（川上元哉＋阪口智章）
連載漫画：「ペタペタの冒険」第 5 話

Vol.14.5 2020/8/5[水]　17:30-
【一人で見るのが大変なパフォーマンス映像を見る日】

Vol.15 2020/9/29[火]　17:00-
仲地亮介／青山由佳／都路拓未
連載漫画：川上元哉「ペタペタの冒険」第 6 話

Vol.16 2020/11/12[木]　18:00-
林空杏／白井祥太郎
企画：藤田りん

Vol.17 2020/11/26[木]　18:00-
山口朝弓／安藤紫恵／七戸きの
企画：藤田りん

Vol.18 2021/3/31[水]　16:00-
斎藤健一／綱川知里／沢辺啓太郎

「パ／フ／ォ／ー／マ／ン／ス／ナ／イ／ト」はパフォーマンス＋ディスカッションのオンライン・イベント。パフォーマンス、ダンス、ワークショップ、音楽、映像、おしゃべりなどを含めた、様々なオンライン表現の実験の場です。
ディスカッションでは、公開講評のような形で出演者の作品についてを中心にオンラインでの表現についてそこにいる全員でおしゃべりします。

--
インターネットを活用して働いたり勉強したりということを、日本がここまで積極的かつ一般的に取り入れることになろうとは思ってもみなかった。大学施設の使用が極端に制限され、活動拠点である CSLAB の建物も一時封鎖し、私たちのほとんど全ての活動はオンラインに移動することになった。

オンライン版「パフォーマンスナイト *」である「パ／フ／ォ／ー／マ／ン／ス／ナ／イ／ト」は、そんな状況下において、大学の授業が始まる 3 週間前、2020 年 4 月 22 日から緩やかにスタートしたのだった。慣れないメディアであること、時間を持て余し気味であること（後から各々課題で忙しくなってしまうのだが）から、たくさんやろうということになった。
2020 年度の前期のうちは週一で開催しようと決めてそれから毎週、8 月 12 日までプレイベントも含め 16 回に渡って行った。後期は全部で 3 回、9 月、11 月（2 日間）、3 月に開催した。

*「パフォーマンスナイト」は 2017 年から CSLAB で月に一度行われてきたパーティーのようなイベントで、いわゆる「パフォーマンス・アート」に限らず、音楽やコーヒーサーブや映像インスタレーションなども受容できる集まりと実験のための場である。

パ／フ／ォ／ー／マ／ン／ス／ナ／イ／ト

LUNCH TIME DISCO（2020）at CSLAB 横の芝生

CS-lab radio レイクエラー

放送作家：大澤拓実　広報：赤城ひなた　AD：下山健太郎

第１回「タイトル決め」（パーソナリティ：桑原咲羽、ゲスト：赤城ひなた・大澤拓実）

桑原：こんにちは CSLAB ラジオパーソナリティのサワです。パーソナリティとして呼ばれたんですが、私はこのラジオの趣旨を全く聞かされていません。ですのでこのラジオの運営されている方々をお呼びいたしました。
大澤：絵画専攻３年放送作家担当の大澤拓実です。
赤城：テキスタイルデザイン専攻２年広報担当の赤城ひなたです。
一同：お願いしまーす。
桑原：早速なんですけど質問があってこのラジオってどういうものなんですか？
大澤：パーソナリティ、ゲストに学生を招いて学生主体でやっていきたいんです。コロナで学校に行けなくて気軽に話すこともできなくなったし。人と話したいし、話を聞きたいなっていう風に思って。大学っていろんな人がいるのが良さかなーと思って。そして、ラジオって聞き流しても全然反応しなくてもいいじゃないですか聴いてる人が。
赤城：ゆるく聞けるし。
大澤：そうそう。反応しなくても無視してことにならないってのがすごいコミュニケーションツールとして今の状況に良いなと思ってやってみようと思ってて。ゲストは学生だけじゃなくて教授とか呼べたらいいなって思ってますね。
赤城：呼びたいですね。話し聞きたい。
大澤：他専攻の教授とか全然喋らないからね。聞いた人がなんか自分もラジオやりたいみたいな風になったらその人にもチャンネルを別に持ってもらってラジオ作りに参加していってくれたらもっといいかなって思っています。

桑原：他のチャンネルも作るってなったら、番組のタイトルが必要だと思うんですけどこの番組のタイトルは あったりするんですか？
大澤：決まってない。決めようとしたけど全然決まんなかったんで、ラジオ内でつくっちゃおうみたいな事になって。
桑原：なるほど
大澤：それで 今日、この一回で決めちゃおうと思っていて。一応、僕らで話し合った時に出てきたワードがいくつかあって。赤城さん、読んでもらってもいいですか。
赤城: はい、読み上げます。ソファ、ベンチ 、ピクニック、ブランコ、レイク、ジャングルジム、シーソー、ボール、スケート、竹馬、コマ、カスタネット、ハーモニカ、バスケット、ダイビング
大澤：はい、なんかゆったり聞けるラジオってイメージがあったのでソファー、ベンチだったり、ピクニックっていう開放感あるようなワードだったり、公園にあるものとか、楽器なんかをいくつか出して。これともう一個事前に募集したワードがあるの組み合わせて今日は作りたいと思います。
桑原：募集したワードはどんなふうに集めたんですか？
赤城：CSLAB をシー、エ、ス、ラ、ボに分けてそれぞれのスマホの予測変換で出たワードを送ってもらいました。
大澤：サワさんも予測変換できますか？
桑原：シ、変換ない。エ、絵を描くの絵。ス、スクショ。ラ、ラはらですね。ひらがなのら。ボ、ポール。
大澤：スクショいいね。ボイスって入ってるの露骨にいいな。
桑原：ボイスはいけそう。シーソーボイスとか。
大澤：うんうん、いいな。シーソーは僕が出したんですけど。シーソーって二人で遊ぶものだし、お互い交互に跳ねるじゃないですか、それがすごくいいなと思っていて。会話のコミュニケーションに似てるっていうか。あと他に僕たちが事前に募集したワードの方でもなんか気になるのがあったら。
桑原：バスケット、かごのバスケットのイメージをしてるんですけど。
赤城：そうそう、それ。エンゲージバスケットとか？
一同：エンゲージって？響きはいいけど、、、。
赤城：響きはよかったね。ボコボコも入れたいなー、ボコボコカスタネット
桑原：それ私もちょっと思った
大澤：俺はエラーも使いたいな
赤城：うんうん。エラー エラー、エラーシーソー
大澤：エラーシーソー？笑い
桑原：レイクエラー
一同：いい、いいねいいねいいね
大澤：今４個出てるからこの中から決めちゃおうか。
うん、一個目がシーソーボイス、二個目がエンゲージバスケット、三個目がボコボコ カスタネット、四個目がレイクエラー
じゃあ、サワさんから気になる二個言ってもらっていいですか？
桑原：シーソーボイスかレイクエラー
大澤：はい。赤城さんは？
赤城：レイクエラーかボコボコカスタネット
大澤：俺もサワさんと一緒ですね。シーソー ボイスかレイクエラーです
桑原：あれ、じゃあこれは？
大澤：決まった？一応レイクエラーに三票入ってる。ボコボコカスタネットをアピールしてくれたらそっちに行くかもしれない。
桑原：ロゴとか作るとなったらボコボコカスタネットも可愛いと思う。
一同：そうなんだよね～
大澤：ちなみにエラーの意味はやり損なうこと、失策、マイナスなんだけどで、あえて入れたいなあ。あっ、でも二番目の意味結構いいな、誤差、ズレ、なんか普段喋んない人とできるだけ喋って欲しいっていうのがあって。さっきも他専攻の教授と喋れたらいいなっていうのとか、それがエラーぽいってし。エラーが起きたらいいなーって
桑原：確かに、意味的にもいいね
大澤：じゃあちょっと最後みんな一個選んでもらおうかな。決まってますか一個。
赤城：うん、決まりました。
桑原：一つね、せーの
一同：レイクエラー、決定、決定、イエーイ（拍手）
赤城：レイクエラーで決まり。よかった、決めれた、決めれたよ
大澤：来週からレイクエラーとしてラジオをサワさんにお任せしたいと思います。

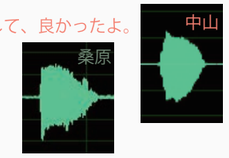
２０２０年7月１７日

第１５回「霊感テスト」

宮田：鉄馬君の彼女は同じ大学とかじゃない？
伊藤：大学じゃないんですよね～今彼女 19 歳で　美大予備校に通ってる人ですね～。
宮田：同じ美術系の人なんだね。
伊藤：そうだね～でも油絵とアニメーションだからね。
宮田：えっ共同制作できんじゃん！！
伊藤：（笑）いや～しないだろうね～　いやわかんない ... でも彼女のよく描いてるキャラクターみたいなのがあってそれを俺が描くっていうイチャイチャをよくやってるいや～しんどいなこの話。（笑）

第４回「マブ３年目」

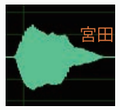
桑原：ラボのイベントよく参加してるよね？
中山：そうですね　私はあんまり企画とかをしてるわけじゃないんですけど誘われたら出るとかやるみたいなスタンスで、結構みんな誘ってくれたりして、だから微電力音楽祭っていう企画は別の人で誘われて出たみたいな感じなんですけど微の字が微量の微で、できるだけ電力を使わないでやるって言うアコーステックギターの音楽祭に出たりその広告の映像を作ったりとか。
桑原：あれ、ちょー良かったよね。
中山：そう学内で流れててね　なんかいろんな人からやっぱり目に止まるから通路として使っている人多いから、全然知らない専攻の先生とかからあれ良かったよとか声かけてもらったり。
桑原：なんか食堂とかでも流れてたから。
中山：なんか私が見てって言ったらみんな見てくれたりして、良かったよ。
桑原：褒められたよね。

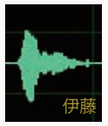


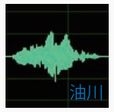
第2回～２５回

パンチライン＆「うん」の波形 集

レイクエラーは収録音源を毎週アップロードしてきたので、同時に編集も欠かさず行ってきました。
編集中は出演者の声がビジュアル化された波形を見ているのですが、
その中でも相槌を打つ際に発せられる「うん」の形は本人の性格や声色、収録中のテンションが
端的に現れているように思えたので、集めてみました。
これから音源を聞く方は、波形と音声を比べながら聞いてみると面白いかもしれません。





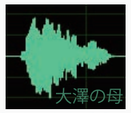


第１６回「絶対オナラ我慢」

伊藤：誤魔化さないの？おならを。
油川：いや、これはダメだ！っていうところだと俺はかなり我慢できるんじゃなかなって思ってるの。
伊藤：ああ、もう吸収させるんだ、腸壁に。
油川：たぶんね　人よりかなり我慢できる方だとはおもってるんだよ。

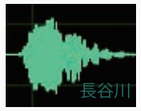
第９回「親子会話」

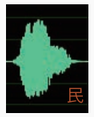
親子の生の会話を聞く不思議な体験をした川上くん
川上：すごいねなんか、親子会話ってあんま聞けないから、、、
大澤：そうだね。
川上：その場に俺がいたら、その場に俺がいる会話になっちゃう。
大澤の母：そうだね、空間が親子は一緒で、川上くんは別の場所にいるもんね。
川上：空間が別れているから。本物の親子の会話、コミュニケーションが見える見える、とかそういうのが聞こえてくるのが、不思議な体験の気もしてるんですけど。



第２２回「男たちのフェチ、異性からコンクリートをぶち破る〇まで」

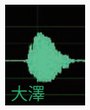
民：でも木ってそんな生えてる？ぶち破って コンクリ。
長谷川：なんか気にしてみてると 僕よく散歩するんすけど　もうなんだろ相原橋本あたりだけでもかなりありますね。
民：あ、あるんだ！
長谷川：あります！
民：ちゃんと気にして見てれば見つかるんだ
長谷川：めちゃくちゃありますよ。
民：なんかある？その　相原橋本あたりでここやべぇよこの木は　っていう。
長谷川：あ、言っちゃっていいすか？
民：いいよ。そこ見に行きたいもん。
長谷川：こいつ怒ってるわまじ！っていうのがあったんすけど ...





第２５回「イルミネーションホットスポットに住んでた」

下山：大して朝食べないよね。
大澤：僕も食べないです。
下山：でも夏とかはフルーツグラノーラとか。
大澤：あー　僕そういうの全然食べたことないです。
下山：あ、ほんと？　シリアル系。
大澤：僕は食パンになんか塗って　食べるとしたら。
下山：食パンはね　あんまり自分で買ってっていうのはないね バナナとかフルーツグラノーラとか、なんかこう、あんま顎を使わないでいいというか。（笑）
大澤：（笑）

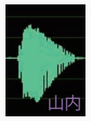


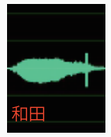
第２１回 「Twitter トレンド」

山内：トークテーマどうしようみたいなので　Twitter のトレンド見ながら喋ったらなんかあるんじゃないかっていうので　Twitter を開きながらね　喋りたいと思います！１位が「一番ためになった PC 知識」 なるほどお　わからないなあ　これわかんないなあ　わかんないなあ　そう！パソコン！　パソコン全然わかんないんだよなあ　ほんとにわかんないな　どうしたらいいんだろう次！

第１９回「結論・人間は弱い」

山内：いまお酒飲んでるんですか？
和田：あ、だいぶ。
山内：何をお飲みで。
和田：あ、赤ワイ、赤ワイン飲んでます。
山内：おしゃれなあ　赤ワインなんか飲んじゃって、わたくしはハイボールを飲んでいます。濃いめって書いています。
和田：ハイボール、ガキですねぇ。（笑）
山内：餓鬼かなあ。（笑）





第２０回「朗読会」

民：途中「おっ」て来たところがあって、えっとね「書けば書くほど遠ざかるけどでも書かないといけないのです」みたいな
栗原：うんうん。
民：分かるー！みたいな。
栗原：ねー。
民：でも書かないといけないよねー！みたいな。
栗原：（笑）

第６回「instagram ってどう使ってる？」

アイコンをどうやってきめているかについて
齋藤：そんなに深く考えている訳ではなくてぱっと見わかりやすければいいかなって感じかな。
川上：気分転換に替える的な？
齋藤：そうだね。
川上:そういう感じなんだね　キュートなものからぱっに変わっても印象ぶれない感じがいいですね。
齋藤：でもなんかアイコンって投稿全部の雰囲気を象徴するじゃないけどそういうものって意識はあるから、自分 の最近の作風とかを意識して変えるかもしれない。
川上：キュートな絵を書いてる時はキュートなアイコンだったりって感じ？
齋藤：自分の気分が直接反映する感じかも。
川上：描いてるもの自体のノリでアイコンも変わったりするの？
齋藤：結構変わるねコロコロ。それを投稿しているうちに何となくちょっと雰囲気変わったなって思うと気分転換で変える。

CSLAB MEMBER’S ARCHIVE

CSLAB運営メンバー、通称ラボメン主導での活動の一部を紹介します。放課後や昼休みの時間を使って、必修科目とは別のあるいは地続きの実験を行なっているラボメンとして、学生だけでなく、教員や職員、卒業生も活動しています。

みんなのオンライン授業「イラレ基礎講習」全1回

講師：室園舞（グラフックデザイン専攻3年）

Illustratorを使って、リモートで集まったみんなで操作を一から確認しながら簡単なフライヤーを作りました。

「使い方はなんとなく知っているけど、これで当っているだろうか？」「作った画面がイマイチきまらない…」イラレを使用する機会が少ない専攻のみんなが抱えるモヤモヤを、グラフィック専攻の者が中心になって一つ一つ解消。データの作り方から画面に込められた情報の読み解きまで、画面をデザインする上で欠かせないことをゆっくり再確認することができ、教わる側も教える側も改めて学ぶことが沢山ありました。

緊急事態宣言真っ只中。画面越しでの話すタイミングやスピードなど、まだまだ慣れないリモートでの開催は、これから始まる新学期の授業の良い予行練習にもなりました。

みんなのオンライン授業「家プリントでZINEを自由に作るための基礎知識講座」全3回

講師：池上美悠（グラフィックデザイン専攻4年）

「家プリントでZINEを自由に作るための基礎知識講座」は緊急事態宣言中、それぞれが自宅で制作活動を続けるための手助けになる印刷の知識をシェアすることを目的とし、リモートで行われた企画です。

知識的な面で発生する「どうすれば良いかわからない」を少しでも解消し、制作活動をスムーズにできればと発案された企画で、印刷物のしくみやIllustratorの基本操作、簡単な製本などをまとめた講義を全三回行い、様々な学年、専攻の学生が参加しました。

個人の制作時間を充実させる講義と同時に、自粛によって溜まっていた「おしゃべり欲」や「人の顔見たい欲」も少しだけ解消される企画となりました。

みんなのオンライン授業「七転び八起きで学ぶプレミア編集基礎講習」全2回

講師：桑原咲羽、中山輝（映画映像専攻3年）

「七転び八起きで学ぶ映像編集初級」とはAdobeの映像編集ソフトプレミアプロの基礎を身につけるための講習会です。映像を使った作品を制作したり、広告やアーカイブとして映像を使用したい人へ向けて講習をしました。

「この映像はどうやって作っているのか？」というふとした疑問の回答はインターネットにはたくさん転がっていて、その作り方も解説されていることが多いけれど「プレミアのソフトを立ち上げ、ファイルを作り、データを取り込む」という基本は省かれていることに気づきます。最低限の基礎さえ知っていれば調べた解説によってそれぞれが思考し新たな表現方法を獲得できるのではと考えました。

講師側が用意した撮影データでオンラインでの講習を行いましたが、映像を構成するものは編集と撮影であるということを強く感じました。対面で出会えるようになったら編集して完成するということを前提に行う撮影を行なってみたいです。

3Dプリンター講習 全2回

講師：久保田慎（ID専攻4年）

ラボでは自分で制作したCGモデルをプリンターの細かい設定や機能を変更してプリントしたりしてプリンターの機能や出来上がったモデルの調査、研究などを行いました。ID専攻専用のプリンターと比べて自分で設定なども細かく調整、観察できるため、いずれ3Dプリンターを入手した時のための自主的な研究などができたのもとても刺激的でした。

そしてラボの3Dプリンターの存在をもっと知ってもらいたい、もっと3DCGに興味を持ってもらいたいと考え、ラボのメンバーの人とも話し合い3DCG、及び3Dプリンターを題材とした講習会を行うことに決めました。3Dプリンター講習会は3DCGモデリングに触れる事がない専攻の人のために企画された講習会です。

現在は多くのソフトが普及し、家庭でもCGモデルを制作、3Dプリンターを使えばモデリングした作品を立体にできるようになりました。それがもっと知られれば表現の幅を広げたい人の糧になるのではないかと考え、3DCGが身近な物だと知ってもらうための講習会を行いました。

LUNCH TIME DISCO

企画者：澤邉啓太朗（テキスタイル2年）

LTDが木曜日のお昼休みに開催されるようになってからまもなく2年が経過する。

2020年度は、CSLABのスタッフと共同で移動型DJブースを制作し、電源さえあればどんな場所においてもディスコを作り出すことが可能になった。また、助手さん企画の陶芸教室でDJをしたり夜イベントを開催したりと充実した1年間にすることができた。けれども毎週のようにLTDを開催していくなかでこれでいいのだろうかと疑問に思う部分も増えてきている。

これまでは大学の中にアンダーグラウンドな側面の強いクラブカルチャーを持ち込むということを中心に据えて企画を実践してきたが、反対にクラブカルチャーにアカデミックな姿勢を持ち込むということをあまり考えてこなかった。それ故に刹那的かつ消費的ないわゆる普通のパーティの連続になってしまったとも思うのだ。もちろんそれはそれで楽しいのだけれど、渋谷やベルリンではなく大学で開催するからにはそれだけでは何か物足りない。

今年度からはそういった点を意識しながらアーカイブや場所作りといったことにも力を入れつつこれまで通り木曜日のお昼休みの音響を担っていく。

Creative Spiral Launsher

企画者：澤邉啓太朗（テキスタイルデザイン2年）

学生が企画しているラジオ番組やショップ、出版、展示等の企画をまとめた学内ウェブサイトを制作しました。名前はクリスパランチャー（CREATIVE SPIRAL LAUNCHER）です。

クリスパランチャーは、大学の内外で新しいアイディアを実践している学生や教職員を取材してシェアしたり、2020年に活発になった学費についての議論のような場面で、必要な情報をリサーチし、提供したりすることを目的としたエンパワーメントのためのメディアです。

オフィシャルかつフォーマルなCampusNetとはディファレントな視点でCSをローンチさせるべく、結果にコミットしていきます。

真面目な話をすると、現在のFacebookの基礎になっているのはマーク・ザッカーバーグが友人と作った学内向けのソーシャルメディアですし、ハーバードクリムゾンや東大新聞といった学生新聞は大学という仕組みの中で一定の役割をこなしてきています。そういった文脈でもクリスパランチャーは効果的Somethingを生み得ると信じています。便利なのでどうぞ活用してください。

なお、閲覧には大学が配布しているGoogleアカウントからのログインが必須です。

週刊 たまたま、

企画者：下山健太郎（CSLABスタッフ）

2020年4月から8月まで毎週月曜日に発行していた投稿参加型のzineです。毎号参加希望者からメールで記事を投稿してもらい、一冊のzineに編集、製本し郵送で参加者に送付しました。毎号「こつこつ」「ジタバタ」「ぶらぶら」などのお題を出し、それぞれの塩梅で答えてくれました。

各々の制限された状況を、フットワークの軽いzineの中で共有していこうとする試みでした。時間が経って見返したときに自分がその時考えていたことや、見えていた景色を振り返るきっかけになってくれればと思います。

Search&Destroy

企画者：沖啓介（アーティスト、特任教授）

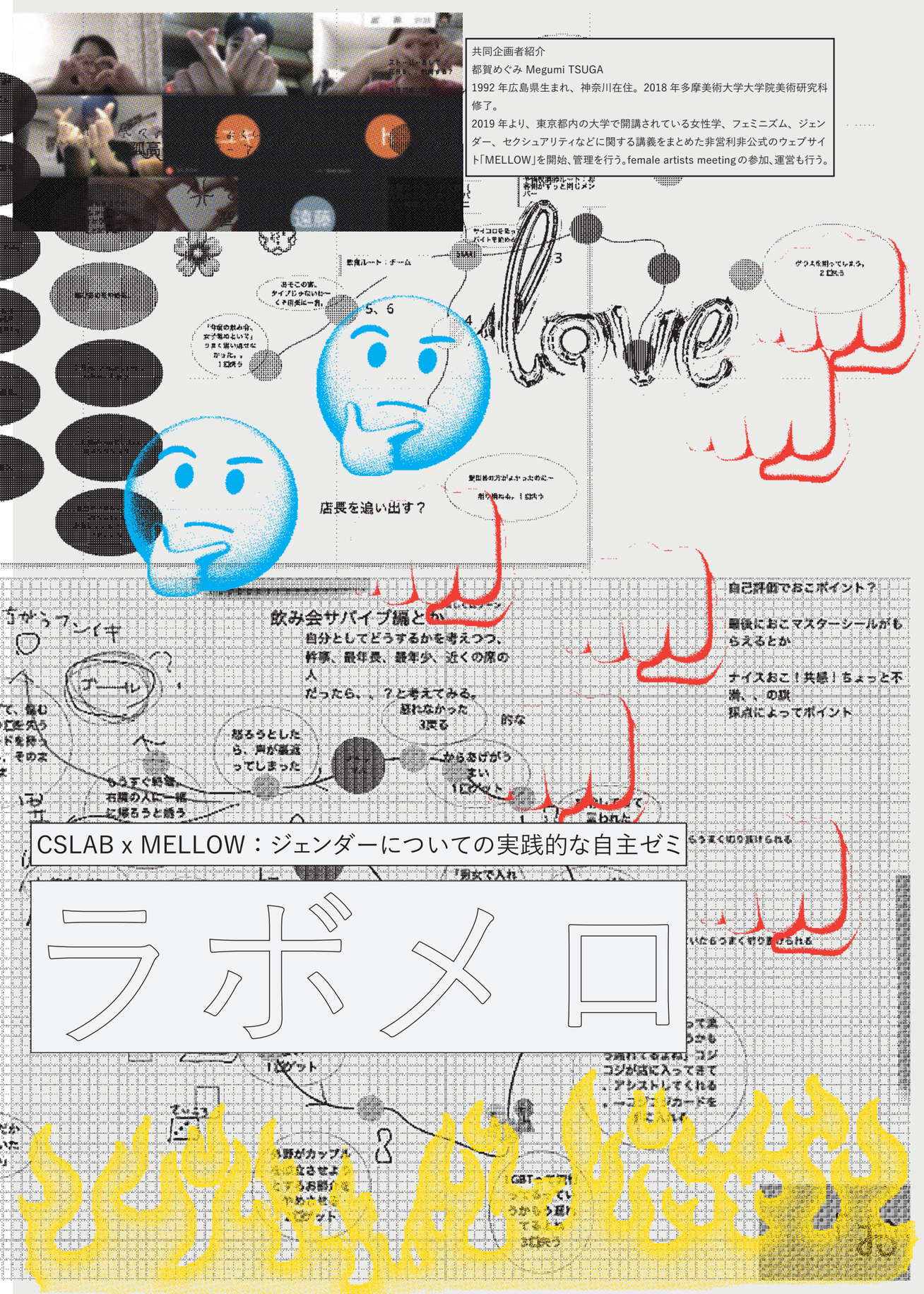
東京造形大学唯一の自主アート・ジャーナル誌。東京造形　大学の学生、卒業生、教員、ゲストによる多様な内容の寄稿でできています。現在は電子書籍形式で、春、秋の年二回発行。

鎖帷子

企画者：川上元哉（絵画2年）齋藤匠（絵画3年）

「鎖帷子」はチェーンメールを部分的に模した転送に纏わる企画です。転送方法や扱うメディアはアナログで、角A3サイズの封筒の中に紙媒体の何か（絵、手紙など）や小物を入れて、その封筒を誰かに送ります。その誰かも更に何かを入れ、また別の誰かに送ってもらいます。このような企画についての説明と、封筒及び封筒内に蓄積されたものが特定の重さに達したらCS-LABへ送ってもらえるように、という旨のことが書かれた指示書も入っています。

この封筒は2020年の5月に発送されました。そして2021年の2月時点ではまだCS-LABに封筒は届いていません。まだ誰かの家から誰かの家へとまわっているのか、誰かの家の紙や書類の山の中に紛れたか、捨てられたかのどれかでしょう。発送した人から人へ辿っていけば封筒がどのような状況にあるかが判明するかもしれません。



共同企画者紹介
都賀めぐみ Megumi TSUGA
1992 年広島県生まれ、神奈川在住。2018 年多摩美術大学大学院美術研究科修了。
2019 年より、東京都内の大学で開講されている女性学、フェミニズム、ジェンダー、セクシュアリティなどに関する講義をまとめた非営利非公式のウェブサイト「MELLOW」を開始、管理を行う。female artists meeting の参加、運営も行う。

2020 年度のラボメロでは《「ジェンダー」のメガネを持ち寄る／人のメガネをかけて見る》をテーマに、各自にとって「ジェンダー」との接続点となっているものを、お互いに紹介することから始まりました。

各回の中でのトークテーマは設けずに始めましたが、多岐に渡る関心ごとを共有し枝葉が拡がっていく中で、話し足りないところを補う座談会がゼミ終了後に行われ、それを核とした複数の専門的な集まり、通称「部活」が発足しました。

他の多くの集まりと同じくラボメロも今年は全てオンラインで行いましたが、集まったあとに「解散する」という行為、そしてその先にある互いに重ならない時間について、より意識させられたように思います。

それぞれが自分の持ち場に戻って一人になった時に、持ち帰ることのできるのはどんなものなのか。例えば「部活」のひとつである「⊠部」では、差別的な台詞や理不尽な言動を向けられたとき、あるいはそのような現場に居合わせた時などに「ちゃんと怒る」ための言葉や、怒りの態度を表明するための振る舞いなどを、参加者が共有する個別のケースごとに考える時間でした。戦うための武器、と書いてしまうと大仰に聞こえるかもしれませんが、それは嫌なことを言われている人に寄り添う言葉であったり、身動きを取りにくい立場でも NO の態度を示す仕草であったりもします。

解散した後にそれぞれが頑張るための一助になるようなものを、また集まった時には皆で考えていけたらと思います。（都賀めぐみ）

「ラボメロ」はCSLABのジェンダーについて考える自主ゼミです。学年、専攻はもちろん、学内外問わず誰でも参加できます。ラボメロの運営は、東京都内の大学で開講されている女性学、フェミニズム、ジェンダー、セクシュアリティなどに関する講義をまとめた非営利非公式のウェブサイト「MELLOW」の管理人である都賀めぐみさんとCSLABとが協働して行っています。

2021 年度の「ラボメロ」では、ジェンダーに関する仕事をしているデザイナーやアーティストを招いたイベントと、実際にジェンダーに関する作品を作り話し合う、インプットとアウトプットの両方を軸にして実践の中でジェンダーについてみんなで学んでいきます。開講については、CSLAB の twitter/instagram、ウェブサイトや学内ポスターの掲示でお知らせします。

⊠部

⊠部（どぶ）は、「ちゃんと怒る」ためのトレーニングを目的として始まりました。部長は遠藤さん。
怒りのシチュエーション「おこシチュ」として、参加者それぞれの体験した怒りたいのに上手く怒れなかった、あるいは怒ったけどこれは正しい怒り方なのか?という出来事をシェアすることから始まりました。起こる練習になる（かもしれない）ボードゲームの制作もしています。

❤部

❤部（らぶ）は、恋愛の話をする集まりです。自分のことや、映画や漫画に出てくる関係性のことを話し合いました。完全オフレコなので、動画アーカイブはありません。

イ部

イ部はイブキが気になることについて学ぶための時間。Youtube にアップされた動画では、イ部の勉強会のきっかけとなる疑問や意見などをイブキが喋っています。Youtube で「イ部」と検索してみてください。

手芸部

手芸部では雑談をしながら、あるいは他の部活に参加しながら手元で手芸を行うシンプルな活動をしました。フェミニズムや LGBTQ+ のパレードでは手芸によって作られたバナーが使われたりしています。そんなジェンダーに関係するグッズを作るもよし、シャツのボタンをつけ直すのもよし、課題をやるのもよし。コロナ禍で減ってしまった雑談の時間を作り出すような機会でもありました。

国会

オンラインのゼミでは、大勢が集まるので一人当たりのしゃべる時間が少ないので、お互いのことをあまり知らないよねということから、テレビ番組の「徹子の部屋」のようなゲストと対談する企画が始まりました。そこから一人ずつゲストを増やしていくことになり、都度みんなが自己紹介を行う企画となりました。ゲストのしゃべる時間を長く取りつつ、一人ずつ増えてゆくごとに毎回全員が自己紹介をするので、前回とは違うその人の情報が見えてきます。その中であった、「今の国会みたいな話し合い方ではないやり方の国会だったら、日本はどんな国になるんだろう」という発言から、この集まりの名前は「国会」になりました。

CSLAB

CREATIVE SPIRAL
LABORATORY

CSLAB のイベントやゼミには、学外からも参加することができます。
情報はウェブサイト、公式 SNS にて公開しています。

website
https://cs-lab.zokei.ac.jp

instgram
@cslab_tokyozokei

twitter
@cslab_tokyozokei

2021年3月発行
テキスト｜井口美尚/池上美悠/楳木歌乃/うらあやか/大澤拓実/沖啓介/川上元哉/久保田慎/桑原咲羽/澤邊啓太朗/下山健太郎/都賀めぐみ/綱川知里
中山輝/室園舞
写真｜井口美尚/うらあやか/川上元哉/下山健太郎
イラスト｜桑原咲羽/齋藤匠/下山健太郎/綱川知里
編集｜うらあやか/大沢拓実/下山健太郎
発行元｜東京造形大学 CSLAB 〒192-0992 東京都八王子市宇津貫町1556